

(様式2)

平成 26 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592400103		
法人名	株式会社 ユーワ		
事業所名	グループホーム やまびこ (ゆうやけユニット)		
所在地	新潟県南魚沼市石打311番地1		
自己評価作成日	平成26年6月30日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県社会福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階		
訪問調査日	平成26年8月25日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

○「グループホームやまびこ」は、施設らしいホームではなく、「石打にある一軒の家」であること。
○そこで暮らすご利用者様と、お世話させて頂く職員は、共に支え合う家族の一員であること。
○日常日課は、それぞれのご利用者様の希望や能力に合わせ、職員と一緒に事を行い、機能の維持・向上と潜在能力を見出し、生きがいを持てる生活ができるよう、敬意を持ってお世話させて頂くこと。
○食事は郷土料理を中心とし、旬の食材や地場産の食材を使い、昔ながらの調理法を取り入れ、「一緒に調理し一緒に戴く」こと。

南魚沼市を中心に介護事業を展開してきた母体法人が、行政の要請を受けて平成22年に2つ目のグループホームとして当事業所を開設した。事業所は、関越自動車道沿いにあり、周辺を田畑や雄大な自然に囲まれ、四季の移り変わりを身近に感じられる環境にある。開設当時は、この地域には介護事業所がなく地域密着型サービス事業所として地域に溶け込む為の多くの課題を抱えていたが、管理者は当初からこれらの課題を運営推進会議で取り上げ、グループホームの意義や機能を説明し、グループホームへの理解が深まるように働きかけるとともに、地域行事等を活用して地域への啓発に努めてきた。

事業所は、青空色の壁の「あおぞら」と夕焼け色の壁の「ゆうやけ」の2つのユニットからなり、2つのユニットをつなぐ玄関ホールは「出会いホール」と呼ばれ、利用者同士や地域住民との交流スペースとして、また、地域ボランティアが踊りの披露をする場などに活用されており、名称通り地域との様々な出会いの場となっている。

職員は、ユニットを問わず利用者がその人らしく安心して暮らせることを願い、利用者一人ひとりを敬い謙虚な心で接することを第一とし、また、利用者と家族、地域など人と人との繋がりを大切に考え、日々、言葉遣いやケアの方法、取り組みなどを振り返って研鑽に励み、利用者や家族に寄り添ったサービスの提供に努めている。

今回の自己評価は職員一人ひとりが記入した内容を管理者がまとめたもので、自己評価を日頃のケアを見直す機会として捉えて前向きに取り組んでいる。外部評価の結果については運営推進会議でも検討する予定であり、開設して4年が経過し、更にサービスの質の向上に取り組んでいる事業所である。